

平成 31 年 2 月発行

広尾っ子応援団だより (No.1)

広尾っ子応援団本部 (教育委員会社会教育課) 電話 01558-2-0181

このほど開催された各学校運営協議会の熟議の内容と委員名をお知らせします。

1 広尾中学校 (1月15日)

① 学校運営協議会委員

(地域) 【秋月 直志】【山本 公德】【○酒井 敏夫】【齊藤 延幸】
【◎大林 勝則】【川津 和子】
(保護者) 【山畑 裕貴】【藤野 太郎】【堂場 伸二】【松山 孝三】
(学校長) 【加藤 健一】
(教職員) 【荒地 ゆかり】 ◎会長 ○副会長

② 熟議「目指す広尾中の子ども像」

【郷土愛】 広尾の文化や風土を大切にできる子、町の歴史が分かる、広尾の町を愛する子、地元のことを興味をもつ (大切にできる)、広尾を元気にできる子 (文化・スポーツ)、地元広尾をいつまでも応援できる人

【目標・努力】 目標達成に努力する子、目標をもって努力する、自分の好きなことが分かる、スポーツで心・技・体を養う、部活動をやめないで頑張してほしい

【勉強】 勉強の時間をつくれる子になってほしい、勉強をする、学びに喜びを感じる子

【責任】 仕事や役割をきちんとする、自分のことは自分でする、時間や決まりを守る

【あきらめない】 困難に向かって人生を力強く生きぬく人間力を身に付けて欲しい、すぐあきらめない

【コミュニケーション】 スマホが普及して人との会話ができない子どもが多いのでコミュニケーション能力を身に付けて欲しい、人と話ができる

【思いやり】 周りの人の気持ちを理解する子、思いやりのある人、他人への思いやりをもつ、相手の個性が理解できる、挨拶を元気よくできる人に、人のことも考えられる

【人のために】 社会は人との関係が必要、社会人として人のためになる人間に、人のために動ける子、他と協力できる子

【発信力・挑戦】 自分から発信 (発言) できる、自信をもって取り組める

【その他の意見】 国際化する時代に対応できる英語力、智力をつける、将来をしっかりと考えられる、楽しさを知る人に、柔軟性のある人間 (しなやかさ)、素直で明るく元気、個性的な人間、自分の個性が分かる、毎日学校に通う、道徳感をもってほしい

《意見交流から》

- ✚ 子どもが目標をもてないのは夢や将来について考えなくなっているからではないか。
- ✚ 常識からかけ離れたことをやっている大人を見た。道徳心は子どもも親も必要。
- ✚ 広尾の子どもたちは挨拶がしっかりできてとてもよい。今後も大切にしてほしい。

2 豊似小学校 (1月21日)

① 学校運営協議会委員

(地域) 【大庭 ひとみ】【立花 かおり】【○近藤 史和】【◎大庭 克彦】
【北藤 義通】
(保護者) 【原田 昇】【田辺 敏晴】【五十嵐 浩二】
(学校長) 【秦 公一】
(教職員) 【伊賀 暢子】 ◎会長 ○副会長



【お知らせ】

より詳しい内容は広尾町公式ウェブサイトでご覧いただけます。また、広尾っ子応援団に登録していただければこれらの情報を郵便等で直接お届けします。詳しくは教育委員会社会教育課 CS コーディネーターまでお問い合わせください。

② 熟議「目指す豊似小の子ども像」

いろいろ挑戦 自信をもって積極的に行動 何でも一所懸命出来る
すぐ泣かない 元気 強くなれ
元気で明るく子供らしく のびのび
落ち着いて集中する 整理する力をもってほしい(言葉も)
自分で考える力、想像力・創造力のある子
広い視野をもちいろいろな考え方ができる
思いやりやさしさ 他人のことも考えることができる
文化水準を上げる 夢をもってほしい 音楽のできる子
(本物に触れる機会を増やす) (踊りと劇も)
自然の中でたくましく生きてほしい
スキー、スケート、水泳のできる子

子ども像←・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・→大人像

グループングの後、校長先生が「小学校時代に実現したい子ども像」と「将来的に実現したい大人像」の観点から各委員の意見をとりえなおし熟議を終えました。

3 広尾小学校(1月23日)

① 学校運営協議会委員

(地域) 【辻田 廣行】【土屋 雅敏】【中谷 貴治】【◎足立 清洋】
【末永 裕治】【城山 美津枝】
(保護者) 【○齊藤 一也】【三浦 弘樹】【二本柳 圭一】【尾矢 利昭】
【佐藤 寛光】
(学校長) 【高橋 敏宏】
(教職員) 【水上 潤】 ◎会長 ○副会長

② 熟議「目指す広尾小の子ども像」

【他人を思う】人の話を聞ける子、人の話を聞いて対応する子、協調性のある子、人にやさしく、仲間意識をもてる、人を思いやる心をもってほしい、相手の気持ちが分かる子、友だちを大切にする、支え合いができる子、いじめは絶対しない、人(友達)を思う

【挨拶】元気に挨拶ができる、挨拶ができる子

【感謝】感謝できる、感謝の心をもつ

【郷土愛】郷土に誇りをもってほしい、郷土(広尾)に愛着をもてる子

【自主性】主体的に活動(学習や生活)する子ども、親に頼らず自分で出来ることはしてほしい、自主性がある子ども

【ねばり】最後まであきらめない子、たくましく、一生懸命頑張る

【手伝い】親の手伝いをする、積極的に手伝いの出来る子

【探究心】知らないではなく知ろうとしない→知ってほしい、興味をもつ

【健康】外でたくさん遊ぶ子、元気で外で遊べる、スポーツをやる子ども(忍耐力)体力のある子、健康に気を付ける

【道徳心】道徳心、善悪の判断をつける

【その他の意見】学ぶことは後で自分のためになることを自覚する、夢をもつ、自分のことを分かる子ども、親・年配者を尊敬できる、自己肯定感や有用感をもてる子ども、はきはき話せる、「失敗」と思わず「経験」と思える子ども、素直で正直な子、一歩二歩先を見ることが出来る子、現実的な子、笑顔で、広尾の海の幸を(全部とまでいなくても)好きでいてほしい、パソコン・スマホも必要ですが一番大切なのは生身の人間対人間、ゲーム、スマートフォンなど依存しやすいものとうまく付き合える、サンタを大事にする子(大人になっても)、地震・津波を熟知して命の守り方がわかる子、自然を愛することができる



次回の協議会では、「学校の重点教育目標(※)」の説明が予定されています。



※「学校の重点教育目標」とは
新年度の教育課程や学校運営の基本となる目標です。また、今後、協議会ではこの目標の実現を目指した地域・家庭の具体的な取組について検討を進めますのでご協力をお願いします。